

2022
年度

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

ほめてこ
羽村教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			整理整頓も行い、スペース確保に努めている
	2	職員の配置数は適切であるか		○		突発的に個別の対応が必要になる児童が複数出た場合に手が足りないと感じることもあるが、通常時は問題ないと思う
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		教室に入るまでの階段や段差は多い
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日の反省会等で課題を共有しあっている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			参考にさせていただいている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			教室ホームページにて公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			実技研修や、他教室の職員からの助言もあり、資質向上につなげている
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			グループ内の書類により行っている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			各担当者を中心に行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			いろいろ情報を収集し、工夫を行っている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			その時の児童の気分などにより、集団に入れない場合は個別に対応をしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		概ね行っているが、送迎時間変更等で皆が集まらない時もある。その際は伝達できるように心がけている
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎回行い、情報共有をしている。反省ノートにも記入をしている。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録プラス、反省会で改善につなげている	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		様々な体験ができるように工夫をしている	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現時点でそのケースがないが、受け入れる場合は整えていく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		している児童もいるが、少数。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現時点ではそのケースがない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	コロナのこともありしていなかった
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			伝達は連絡ツールが中心だが、電話や面談でも行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			要望があれば適宜行っている。またこちらから困っていそうなことを聞くこともある
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度は開催できなかった

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月一回のお手紙とホームページで発信している	
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	行事に招待したことはない	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			散歩と称して恐怖感を与えないように行うことも多い
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	○				
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	○				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	○				色々なプログラムが組まれている
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	○				
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	○				
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	○				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○				
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		○			

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	○				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	○				
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	○				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。		○			
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○				
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	○				毎回楽しみにしている
	23	事業所の支援に満足しているか	○				

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			専門性はアップしてきていると思う
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	○			丁寧に計画、対応していて助かっている
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	○			退屈しないように色々取り入れてくれている
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		コロナもあり難しいのではと思う 他教室との交流はしている
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			個別に対応してもらっている
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		○		コロナの関係もあり仕方がない。落ち着いたら開催してほしい
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○			連絡帳も写真付きなので見るのが楽しみ
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	○			
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			
満足 度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		○		
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	○			毎回とても楽しみにしている。友だちに会えるのが嬉しいようだ。活動が大好きな様子。
	18	事業所の支援に満足しているか	○			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。